

●はじめに

本学の Zoom アカウントではクラウドレコーディングが可能ですが、原則使用禁止です。録画する場合は、ローカルレコーディングをご使用ください。

なぜなら、データ容量はユーザー全員で共有するものであり、すぐにひっ迫してしまうからです。

●やむを得ずクラウドレコーディングする場合

モバイル端末版の Zoom ではローカルレコーディングができず、クラウドレコーディングで記録するしかありません。このようにやむを得ない場合は、クラウドレコーディングの使用を認めます。ただし、そのあとは速やかにデータをダウンロードし、クラウド上からデータを削除してください。データを置いたままにして容量を使い切ってしまった場合には、ユーザー全体に影響が出ることも考えられますので、くれぐれもご注意ください。

●クラウドレコーディングの容量がひっ迫した際の対応方針

本学の容量がひっ迫した際は、システム管理者が全ユーザーのクラウドレコーディングデータを「ゴミ箱」に移動し、その旨をご連絡します。

データはゴミ箱に移動しても 30 日間保持されますので、その間に必要なデータをダウンロードしてください。ダウンロードが間に合わず完全削除されてしまっても、本学では責任を負いかねます。